

三心を磨く

学校だより NO. 12
平成30年 6月 1日(金) 発行
須坂市立東中学校
文責：金井勝久(教頭)
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

◇◇ 縦割りチームによる校歌練習～歌声が響く中庭～ ◇◇

今、東中学校の校舎内外には、生徒たちの誇りである「無伴奏アカペラ 混成四部合唱の校歌」が響き渡っています。これは、先の音楽集会の際に決定した、縦割りの「コスモスチーム」と「サルビアチーム」の歌い合いに向けた、チームごとの練習風景、「昼休みの中庭」の様子です。昼食を終えた生徒たちは、この中庭に集まり、3年生のリーダーの呼びかけに応えながら、練習をしています。緑に囲まれた中庭で、男性パートと女性パートの歌声が重なり、とても心地のよい歌声が中庭を支配し、とても素敵な世界です。



この中庭は、今や生徒たちの声が響く「天然のコンサートホール」です。

校舎建設の際のイメージは、生徒たちが集い、わいわい・ガヤガヤしたりできる憩いの場であったり、歌声を響かせる場となったりすることが思い・願われていたところだと思います。その思いや願いがこうして実際の姿でみられ、生徒たちが主体的に動き、実現しています。それがうれしくてたまりません。その姿がとても誇らしいです。「これが今の東中学校の姿」です。



チーム代表の3年生が1・2年生の前に立ち、合唱指導をします。時間はわずか5分程度ですが、大きな声を出して本気で歌う生徒たち、特に3年生の動きが素晴らしく、伸びを感じています。

「もっと口をあけて」「まだ声が出るはず」「怒鳴らなくていいんだよ」など、日頃、音楽の教師が言っているようなことを、この場では3年生が発します。そしてこうした3年生の姿に1・2年生は大いに刺激を受け、3年生の姿を追っていきます。

「縦割り」の取り組みで、私たちが願っている姿が見え始めています。これからもそんな姿をご報告していきたいと思います。

◇◇ 総合・中間テストから ◇◇

5月25日(金)、3年生は総合テスト①、1・2年生は中間テストが行われました。1年生にとっては、これが初めての定期的なテストであり、教室には緊張した面持ち目立ちました。しかし、時間とともに慣れ、教室はシャープペンシルを走らせる音が響き渡っていました。

テストからは、そのテスト範囲における理解の状況が見えてきます。得点も勿論大切ですが、「誤答から学ぶ」ことが重要です。テスト後の復習がこれからの成長に不可欠、ご家庭でも言葉がけをお願いします。



◇◇「美しい学校に」⑥ ～「校内を花いっぱい！！～ ◇◇

本校の校内を歩いてみると、各所に「花」「絵画」が飾られています。現在は1年生の廊下の「ゼラニウム」が、美しいピンク色の花をたくさんつけ、廊下を彩っています。これは美化委員会の皆さんのおかげです。

廊下の花は、美化委員会が育ててくれたものです。水やりや養分の補給をしたり、時には外に出して思い切り光合成をさせたり、そんな活動のおかげで年に数回、素敵な花々を咲かせてくれています。

今年は特に花が元気であり、色も鮮やか、みんなの気持ちを和ませます。

各所に飾られた花、斜面ボランティアさんからいただいた切り花、美化委員会の生徒たちや美化係職員が育てた花たちが学校をきれいにしています。



◇◇第1回 PTA コスモス街道除草作業ありがとうございました！



26日(土)、今年度最初のPTAボランティア作業、「コスモス街道除草作業」が晴天の中行われました。今回は、6月中旬に行われる生徒たちの「定植作業」にむけて、コスモス街道の「除草作業」が中心となりました。最近の温かさや雨により、草の生育がよく、草丈も大分伸びていました。しかし、今回の作業には、70名を越える保護者の皆さんにお集まりいただけたこと、午前7時半から9時までの1時間半の作業をしていただいたことにより、あっという間に除草作業は完了いたしました。ありがとうございました。

地域からの期待、生徒たちの誇りでもあるこの活動を続ける上で、PTAの皆さんにご協力いただけることは不可欠であります。これで、6月13日(水)に予定されている「苗の定植」ができそうです。ご協力、本当にありがとうございました。尚、次回のPTAボランティア作業は、6月16日(土)が予定されています。

次回は、苗の定植後に「チップ堆肥」を花壇の中にまく作業です。よろしくお願ひします。

(第1・2回の作業へご参加いただける保護者の皆さんが多いため、第3回(8/4)、第4回(8/25)の作業ですが、かなりの人手不足となっています。再度ご協力いただけたらと思います)



◇◇中体連各種大会近づく！～よい準備をしていざ勝負！～◇◇

北信陸上大会(6月2日)、郡大会(6月9・10日)が近づいてきました。どの部活動もこの大会に向けて準備を進めており、志気が高まってきています。また、時間を惜しんで中身の濃い練習が展開され、「最高のパフォーマンス」や「最高の試合」ができるようになりつつあります。

昨秋の新人戦大会では、各チームがよい成績を残していますので、この夏も大いに期待されると思いますが、勝敗は水物、最後の最後までわかりません。よい準備をして、挑みたいと思います。